



平成22年4月開校
関川小学校

明るく希望に満ちた

校章が完成

校章



村内五つの小学校統合に伴い、平成二十二年四月に開校する関川小学校の校章ができあがりました。
校章は一般公募したもので、応募作品の中から学校創立委員会（高橋一裕委員長）が選定。その後、教育委員会の推薦を受けて、村長が決定しました。

制作主旨

関川村の「S」の文字を基調に、輝くふるさとで新たな歴史を創る関川小学校を象徴的に表現しました。
赤は太陽、緑は大地、薄緑は青葉、水色は清流、青は大空で豊かな自然に恵まれた関川村をイメージしました。現代的でシンプルで親しみやすく、多くの人に長く愛される校章デザインです。また、縮小、単色、モノクロにも耐えられ、多用途な使い方ができます。

たくさんの応募
ありがとうございました

関川小学校のシンボルになる校章のデザインは、県内外の十七人から二十作品の応募があり、その中から、工藤和久さん（青森県弘前市）の作品が選ばれました。

今後、校旗をはじめ体操着への印刷など、さまざまな準備が進められます。

校歌の歌詞は作曲に
合わせて最終選考

校章とあわせて募集していた校歌の歌詞には、県内外の十四人から十八作品が寄せられました。
学校創立委員会では、この中から一次選考を行い、現在、四つの作品に絞り込んでいます。

また、校歌の作曲については、今後、作曲家に依頼する予定。校歌の曲に合わせて、歌詞についての最終選考を行い、開校までに間に合うよう準備が進められます。

新しい体操着も 決まりました

平成二十二年開校の関川小学校の新しい体操着について、各小学校の保護者の皆さんからアンケートを集めた結果、現在、関小学校で使用している体操着のデザインに決まりました。

新しい体操着は、平成二十一年度四月からの新入学児童から取り入れられます。また、在校生については、二・三年かけて順次統一していくことにしています。



在校生の新しい体操着は、4月から村衣料組合加盟店で購入できます。

販売価格（校章マーク代・税込）

120cm ~ 150cm	4点	11,100円
SS ~ L	4点	12,510円

新たなバス運行体制構築へ 路線バスを活用した 小・中学生の通学体制 見直し説明会を開催

村では、11月中旬から村内5つの小学校単位で「路線バスを活用した小・中学生の通学体制見直し説明会」を開催しました。

説明会では、小学校統合に関連して、小・中学生の通学送迎と一般村民も利用可能なバス運行体制について、大勢の保護者や地域の皆さんから参加いただき、意見交換を行いました。大変ありがとうございました。

路線バスは、来春、関係機関と地域の代表、保護者の代表等からなる「新バス運行体制推進協議会（仮称）」を設置し、村内のバス運行体制について総合的に検討を進めていく予定。この会議での検討を踏まえ、新しいバス運行体制の試験運行を平成21年10月からスタートし、本番に備えたいと考えています。



現在運行している路線バス



関小学校の屋上から撮影（12月2日）

新校舎建設工事も順調!!

7月下旬から開始された「関川小学校」の新校舎建設工事は、現在、校舎の基礎部分がおおむね完了しています。平成22年3月末の完成を目指し、順調に工事が進められています。

新校舎の建設工事に ご協力をお願いします

平成21年度末の完成を目指して、工事が開始されています。関小学校周辺では工事車両が通行しますので、交通事故にあわないよう十分注意してください。

皆様のご理解ご協力をお願いします。